

日本木材学会 木材強度・木質構造研究会 2019 年度秋季研究会

「伝統的建築物の保存」

木材強度・木質構造研究会では、2019 年度の秋季研究会として、木質構造に関するトピックを 3 名の講師に紹介していただく講演会を開催します。また、木質構造・木質材料に関する情報を収集するため、香川県内の伝統的建築物保存現場の見学会を実施します。

【講演会】

日時：2019 年 11 月 7 日（木）

場所：旧善通寺偕行社（JR 善通寺駅より徒歩 5 分）

参加費：2,000 円（資料代含む）

プログラム：

13：00 受付開始

13：30～13：35 開会挨拶

13：35～14：20 「伝統的建築物の耐震性能評価と耐震補強」 瀧野敦夫 氏（奈良女子大学）

14：20～15：05 「伝統的建築物と古材」 横山 操 氏（京都大学）

15：15～16：15 「木造建築保存修理と建物の長寿命化への想い」

多田善昭 氏（多田善昭建築設計事務所）

16：15～16：45 質疑応答、閉会挨拶

16：45～17：45 偕行社見学

18：00～ 20：00 討論会（偕行社かふえ、会費 5,000 円（予定））

※宿泊は各自でご手配ください。

善通寺駅から丸亀方面や琴平方面へも電車で移動できます。

【見学会】

日時：2017 年 11 月 8 日（金）

参加費：3,000 円（内訳：往復バス代）

行程：（※今後変更の可能性があります）

9：00 JR 善通寺駅集合、善通寺駅見学

9：00～10：00 総本山善通寺（善通寺市）

10：30～11：30 本山寺五重塔（三豊市）

移動（昼食）

13：00～15：00 琴平駅、金刀比羅宮、旧金毘羅大芝居金丸座（琴平町）

琴平駅にて解散

※電車 JR 琴平駅 15:46 発→岡山駅 16:41 着

※バス JR 琴平駅 16:05 発→高松空港 16:51 着

募集人数：30 名（定員になり次第、締め切らせて頂きます。）

参加申込：一般社団法人日本木材学会 木材強度・木質構造研究会 代表幹事：村田功二
<murata@kais.kyoto-u.ac.jp>まで、以下の情報をお送り下さい。

① お名前、②ご所属、③連絡先(E-mail)、④その他、講演会・討論会・見学会のみの参加などのご希望、⑤ご要望など

申込期限：2017 年 10 月 17 日（木）

参加費は当日受付にて申し受けます。

※申込状況によっては期限後でも受付可能です。代表幹事までご連絡下さい。

■旧善通寺偕行社【重文】（善通寺市）

偕行社は陸軍将校の社交場として明治 10 年(1877)東京の九段上に開設された。その後師団が展開されるのともなって地方にも創設された。明治 29 年(1896)に善通寺に第 11 師団が開設し、明治 31 年（1898）に師団司令部、明治 36 年（1903）に善通寺偕行社が建設された。第 11 師団の開設は善通寺に新しい建築文化や生活基盤の向上をもたらした。平成 20 年(2008)4 月、全国に類を見ない復元・改修工事を終えて、旧善通寺偕行社は「市民のための社交場」として活用されている。

■本山寺五重塔【市指定】（三豊市）

本山寺は、本堂（国宝）仁王門（重文）鎮守堂（県指定）など歴史的建造物を有する四国霊場第 70 番札所であり、明治 43 年には四国で 2 基目となる五重塔が建立された。1 基目は江戸後期着工、明治 35 年竣工の善通寺五重塔（重文）で、いずれも懸垂構法を用いているが、本山寺の五重塔の心柱は二重床で止められ、経石を納めた重量箱を吊り下げている。また細身のプロポーシオンも特徴的で、逡減率は 78.8%である。今回の平成大修理では、明治期の建築当初のシステムと耐力を可能な限り評価した、在来工法の延長上での修復を目指し、2015 年 9 月解体修理着工、様々な補強策を講じて 2019 年 1 月に竣工した。

■旧金毘羅大芝居金丸座【重文】（琴平町）

天保 6 年（1835）に建てられた現存する日本最古の芝居小屋。江戸時代中頃から金毘羅信仰が全国的に高まり、門前町の形態がととのうにつれ常小屋が必要となった。設置は多数の庶民にも求められ、富籤（現在の宝くじのようなもの）の開札場を兼ねた常小屋として建てられた。「金丸座」の名称となったのは明治 33 年（1900）。昭和 45 年（1970）に国の重要文化財に指定され、その後現在の場所に移築復元した。平成 15 年度に復原及び耐震構造工事（平成の大改修）が行われ、調査中に発見された痕跡を検証し、「ブドウ棚」と「かけすじ」を復元している。